



プレスリリース
即日発表

2021年9月24日
ボーズ合同会社

ボーズ、**QuietComfort Earbuds** のソフトウェアアップデートをリリース
ダイナミックなノイズキャンセリングと シーンに応じたレベル設定、**Spotify Tap**、
好みに合わせて調節可能な **EQ**、マルチペアリングなどの新機能で、
よりパーソナライズされたユーザー体験を実現

ボーズは本日、革新的な完全ワイヤレスノイズキャンセリングイヤホン「QuietComfort® Earbuds」（以下 QC Earbuds）の性能と機能を強化するソフトウェアアップデートを発表します。このアップデートにより、新しい ActiveSense™テクノロジーを搭載した Aware モードが使用可能となり、音楽を楽しみながら、同時に周囲の音を自然に取り込んで聞くことができるようになります。騒がしい場所では周囲の不要なノイズを軽減し、ノイズが少ない場所では、外部の音を快適なレベルに調整して再生します。さらに、QC Earbuds の名を高めた業界最高クラスのノイズキャンセリングとハイ・フィデリティオーディオはそのままに、シーンに応じて選択できる新しいノイズキャンセリングモード、手軽に楽しめる Spotify Tap、好みにあわせて調節できる EQ 設定、ならびにマルチペアリングを含む新機能が使用可能になります。ソフトウェアアップデート 2.0.7 は iOS と Android に対応し、Bose Music アプリで本日より無料で提供開始される予定です。

新しい **ActiveSense** テクノロジーとノイズキャンセリングモードで、シーンに応じたリスニング体験を QC Earbuds は、使用シーンに応じて最適リスニング体験を提供します。今回のソフトウェアアップデートでは、これまでの 0 から 10 の 11 段階のノイズキャンセリングレベルのうち、最大の 10 と最小の 0 がデフォルト設定となり、名称もより分かりやすく変更されました。ノイズキャンセリングレベル 10 は、消音効果が最も高い「QUIET モード」、ノイズキャンセリングレベル 0 では、耳に何も装着していないかの

ように、自分の声、周囲の音や人の声が聞こえる「Aware モード」として機能します。Aware モードは、デジタル信号処理とイヤホンに搭載されたマイクを利用する新しい Bose ActiveSense テクノロジーと併用することで、さらなる相乗効果を生み出します。Bose ActiveSense は、周囲の環境音を自然に取り込んで再生し、不要なノイズが生じたときのみ、そのノイズをキャンセリングして静けさをもたらします。手動で音量を調整しなくても、街中のバスや通過する電車の騒音を気にせずに音楽やポッドキャストを聴くことができ、騒音が去れば再び周囲の音が聞こえるようになり、使用場所を問わず効果を発揮します。

また、Bose Music アプリで、Commute(通勤通学)、Focus(集中)、Home(自宅)、Music (音楽)、Outdoor(屋外)、Relax(リラックス)、Run(ランニング)、Walk(ウォーキング)、Work(仕事)、ならびに Workout(エクササイズ)からなる特定のアクティビティやシーンに適したノイズキャンセリングモードを選択できるようになりました。これらのうち 2 つはショートカットとして追加することができます。これらのモードはすべて、左側のイヤホンをダブルタップするだけでアクセスでき、どのモードになっているかを音声ガイドで確認することができます。

音楽好きのための **Spotify Tap** と新しいオーディオコントロール

Spotify Tap を搭載し、左のイヤホンを長押しするだけで、前回聞いていたコンテンツに瞬時にアクセスしたり、パーソナライズされたプレイリストを作成することが可能になりました。また、低音、中音、高音の出力を調節できる EQ が新たにアプリに追加されました。

マルチペアリングで複数の接続デバイスを記憶

ソフトウェアアップデート 2.0.7 ではマルチペアリングに対応し、QC Earbuds とペアリングするデバイスの切り替えを一層手軽にしました。過去にペアリングしたデバイスを最大 7 大まで記憶するため、手動で再接続する必要なく、シームレスな切り替えが可能です。

QC Earbuds について

2020 年の QC Earbuds の登場により、ワイヤレスイヤホンのノイズキャンセリングクオリティ、サウンドパフォーマンス、装着時の快適性、および安定した接続性に求められる基準は全く新しいものになりました。QC Earbuds は、コンテンツの再生、通話、瞬時に創り出される静寂に関しても、超小型のパーソナ

ルオーディオデバイスの可能性を新たに定義しました。QC Earbuds のノイズキャンセリングでは、まず柔らかく耳の形状にぴったりフィットする StayHear™ Max イヤーチップがノイズを物理的にブロックします。そしてイヤホンに搭載された複数のマイクがあらゆるノイズを検出し、そのノイズをボーズ独自のアルゴリズムを搭載した専用のデジタル回路に送り込みます。マイクロトランスデューサーはわずか 1/1000 ミリ秒のうちに、収集したノイズと逆位相の信号を発生させることで不要なノイズを打ち消します。これにより QC Earbuds は、これまでは表現しきれなかった楽曲の深みやきめ細やかさを、比類ないダイナミックなサウンドパフォーマンスで提供します。

QC Earbuds は 33,000 円(税込／一式)でボーズ・オンラインストアおよびボーズ製品取扱ディーラーにて販売中です。カラーバリエーションは、トリプルブラックとソープストーン、そして限定色のサンドストーンとストーンブルーをご用意しています。イヤホン本体で最大 6 時間分の連続再生に対応し、さらに充電ケースで最大 12 時間分のバッテリー充電を可能にすることで、合計 18 時間のバッテリー駆動に対応します。安定した接続を可能にする Bluetooth® 5.1 対応で、本体は IPX4 準拠の防滴・防汗仕様です。

<ボーズ・コーポレーションについて>

ボーズ・コーポレーションは 1964 年、マサチューセッツ工科大学の教授であったアマー G. ボーズ博士によって設立されました。お客様へ真に貢献できる、新たなテクノロジーを生み出す。このたった一つの命題のもと、創立から今日に至るまでたゆまぬ研究開発を続けています。永年の研究開発の成果でもあるボーズの革新的な技術は、さまざまな分野において新たなカテゴリーを創造してきました。近年では、家庭用オーディオ、モバイルオーディオ、専用カーオーディオや公共空間における音響システムなど、ボーズはそのカテゴリーを象徴するブランドとして知られています。その研究成果は音と過ごすライフスタイルそのものに変化をもたらしてきました。

ボーズは株式を公開することなく利益を研究開発に再投資します。発明の精神、常に卓越した場所を目指す情熱。ボーズのこうした哲学から生み出される研究成果を通じて、世界中どんな場所でも感動体験を提供し続けていくことを約束します。

■お客様からのお問い合わせ先：ボーズ・オンラインストア

TEL: 0120-002-009 URL: www.bose.co.jp

■ 本リリースに関するお問い合わせ先：ボーズ広報事務局

TEL: 03-6204-4143 Email: bose-pr-jp@fleishman.com

担当: 大庭、築山

#